

青春の実験箱

小田原市立城山中学校

第3学年通信

第7号

2022年2月25日(金)

卒業までの時間を大切に過ごそう！

中学校生活最大とも言える「受験」が終わり、あと数日過ぎすと最後のイベントとなる卒業式がやってきます。これを終えると、一人ひとりが新たな方向に向かって歩み出します。「立つ鳥、跡を濁さず」という言葉の通り、私たちは卒業する前にすべきことがあります。校内の美化作業、後輩とのコミュニケーション、そして何よりも3年間共に過ごした仲間たちとの時間の共有。時間は有限です。やり残すことがないように卒業まで精一杯学校生活を楽しんでください。



〈部活動を終えて〉

私はバスケットボール部に所属し、部長を務めました。バスケットボールは小学校の頃からずっとやってきて大好きなスポーツです。ただ、中学校に入りプレーの内容や技など難しいこともあり、体力面や部活と勉強との両立が大変で悩んだこともありました。でもチームの仲間と励まし合ったり協力し合ったりすることで頑張ることができました。また、部長としての役割は大変でしたが、みんなの意見をよく聞き、チームをまとめるように努力しました。部活動の中でたくさんの思い出がありますが、一番心に残ったことは2年生の最後の試合で橘中学校と対戦したことです。点差を追い詰めてあと少しで勝てた試合でしたが、負けてしまい県大会出場を逃しました。とても悔しかったのですが、全力を出し切り、本当に良い試合でした。部活動を通して辛いことや楽しいことなどたくさんの思い出を作ることができ、バスケットボール部に入ることができて本当に良かったと思います。(バスケットボール部 3組 H. Hさん)

私は3年間の部活動を通して様々なスキルを身につけ、人としてたくさん成長することができました。また、とても楽しく充実した時間でした。1・2年生の時の先輩方と過ごした時間も楽しかったですが、私の中では本格的に部長になってからの3年生のときの思い出が一番色の濃いものになっていると思います。中でも学習発表会に向けての準備の時間が一番楽しく、一番大変でした。例年だと3年生は5・6月くらいから準備を始めるのですが、コロナウイルスの影響もあり本格的に始めたのは夏休みの前からでした。何にするか決めて構成を考え台本を作り撮影をし、編集をし…。役割を分担するとはいえ、学習発表会まで2ヶ月弱で間に合うかな…と正直不安でした。しかし、部活がない日でも集まりながら進め、夏休み終盤、あと数本の撮影で全部撮り終わる！そんな時に緊急事態宣言の影響で学校に行けなくなり、今の計画を中止せざるを得ず、別の案を考え、短い期間で作成することになりました。頑張ってきた分、私はすごく悔しかったし、みんなも同じだったと思いますが、それでも最高の出し物を作ろう、そして完成したのが皆さんに当日見て頂いたビデオです。部長になりステージの上で全校生徒に向けて話をしたり、みんなをまとめたり、以前の私には考えられないようなことがたくさんできるようになりました。「科学部のみんながあつてこそ部長をやることができ、今の私がある」これを忘れないようにしたいです。3年科学部員、たくさん相談に乗ってくれて手伝ってくれて、いっぱい話していっぱい笑って、同じ時間を共有できて本当に楽しかったです。ありがとうございました。(科学部 1組 A. Mさん)



私はバドミントン部に3年間所属して、最後の大会でみんなで県大会に行けたことがとてもうれしかったです。私がバドミントン部に入部した理由は、小学生の時からバドミントンをやっていて、もっと試合で勝てるようになりたいと思ったからです。1年生の頃は、基礎の練習ばかりでしたが、友達や先輩からアドバイスをもらったりして、自分の技術を磨きました。2年生になると、部長に選ばれ、みんなをまとめる立場になりました。そのため、たくさん悩むこともありましたが、部活のメンバーと協力して、部活の目標「目指せ県大会」に向けて頑張りました。その結果、3年生最後の大会で県大会に出場でき、仲間と協力して目標を達成することができたことは、私の一番の思い出です。(バドミントン部 3組 Y. Kさん)

この3年間を通して、部活は今でもとても楽しく良い思い出と思っています。勉強よりも部活のことが大好きでした。私は美術部の部長を約1年務めていました。活動していて楽しかった経験はたくさんありますが、一番良い思い出は毎日の活動です。部活のみんなで行った美術館よりも、大がかりな仕事をやっている時よりも、毎日ある部活の活動がなにより一番の思い出でした。先輩、後輩関係なく、ともに絵を描く仲間として楽しく活動をしてきました。私が部長になりたての頃は不安が大きかったです。部活を引っ張っていける自信もあまりありませんでした。けれど同学年のみんなや後輩たちが一緒に協力してくれていたおかげでとても自信が付きました。私も部活のおかげでたくさん成長することができたと思います。美術部でのたくさんの経験と成長、そして楽しかった思い出はあつという間に過ぎてしまいました。この経験を生かして、もっといろいろなことに挑戦していきたいです。(美術部 3組 T. Aさん)



受験が終わった今、中学校でのサッカー部を振り返ると、春の大会や夏の総体を思い出します。そんな大事な場面で、チームとして一致団結し、全力で勝負できたことを今でも嬉しく思います。それは、日々の練習の成果であり、僕たちサッカー部の長所だと思っています。部活でふざけて楽しむことは良いと思いますが、それはあくまで「仲間と共に練習に励み、レベルを上達させる」という目標の下での優先順位であります。僕たちはそれを理解し、練習で行動に移しました。ふざけていたら互いに声をかけて練習に戻る、楽しい質の良い練習をしました。そんな中、僕は生活習慣にメリハリをつけ、人格を磨くことができました。僕が部活で時間を過ごす中で一番得たものは、物事に全力で取り組む姿勢です。好きなサッカーとはいえ、時に辛くなる時がありました。家に帰る途中や、試合の真っ最中で挫けそうになる時がありました。そんな中でも、僕はチームのために頑張れました。部活は、全力で力を発揮できる素晴らしい場所です。(サッカー部 1組 K. Hさん)

◆卒業に向けて準備を始めました

今週から卒業式に向けた練習を本格的に始めました。卒業証書の受け取り方、立礼や座礼などの礼法、お別れのことばと歌の中で披露する合唱など、3月9日の旅立ちの日までの短い期間ですが、卒業実行委員会が中心となり学年の生徒全員で式をつくり上げていきます。保護者の皆様にも式に参列していただき、一緒に式をつくり上げていただけますと有り難いです。式当日の生徒の座席表を添付します。これからの練習で変更になる場合もあります。お子様に事前に確認をしておいていただけますようお願いいたします。

卒業実行委員会

1組 Aさん、Sさん、Sさん

2組 Kさん、Tさん、Tさん Hさん

3組 Aさん、Sさん、Tさん

合唱曲「あなたへ～旅立ちに寄せるメッセージ」

指揮者 Hさん、伴奏者 Eさん

合唱曲「旅立ちの日に」

指揮者 Sさん、伴奏者 Iさん

小田原市立城山中学校校歌

指揮者 Sさん、伴奏者 Sさん



◆リサイクルできる制服を回収しています



正面玄関入口を入ったところに制服回収ボックスが置いてあります。PTA厚生委員会が再利用できる制服やジャージ・体操着などを集めて、必要な家庭で使っていただくために設置しました。制服は作りがしっかりしているので、長く着ることができます。物を大切にすることを生徒に学ばせるためにも、ご協力をお願いします。

「保護者の眼差し」として寄稿をお待ちしています

地域や家庭での生徒の様子をはじめ、日常感じられたことを400字前後の文字にまとめてお知らせください。担当は石井秀知（TEL34-0209）です。

